

6年「大地のつくりと変化」(8・9・10・11/14)
 ○地域の地層の様子について野外観察し、地域の大地のつくりについて調べる。

過程	学 習 活 動	教師の支援(T 1・T 2)	資 料 等
感 じ る	1. 本時のめあてを確認する。		
	地域の大地のつくりを調べよう。		
考 え る	2. 地層の観察をする。 ○全体を観察して ・縞模様の子はどうか。 ・大部分はねん土できている。 ・どうして色が違うのだろう。 ・近づいて調べる時にはあのあたりを調べよう ○近づいて観察して ・粒の色や形はどうか。 ・ルーペで調べよう。 ・化石はないだろうか。 ・火山灰はないだろうか。 ・何のはたらきでできた地層だろう ・サンプルを持ち帰って、顕微鏡で調べよう。	T 1 前時の観察計画をふりかえる。 ○観察時の注意点、持ち物の確認、観察の観点の確認等 T 1 はじめに遠くで、全体の様子から観察するよう指示する。 T 危険箇所がないか再度点検する。 T 1 全体の観察をしながら、自分の観点到合った観察場所を見つけるよう示唆する。 T 1 予定終了時刻を話し、時間内に観察をするよう指示する。 T 1 自分の観点到沿って観察を進めながら、要点のまとめとスケッチをすることを話し、色ぬりなどのていねいな作業は学校に戻ってから行うことを指示する。 T 1 持ち帰りに支障のない範囲で、危険に注意しながらサンプルを採取してもよいことを話す。	学習カード
実感する	3. 観察の結果と地層のつくりについて分かったことをまとめる。 ・粒はねん土と砂が多い。 ・色は、薄い茶色が多いが、灰色の層もある。 4. 地層のでき方を話し合う。	T 1 観察記録を再度見直し、気づいたことをまとめさせる。 T 1 気づいたことをもとに、地区の地層のでき方についても自分なりの考えをもてるようにする。 ○観察地の地層に興味をもち、進んで観察し工夫して記録しながら、地域の地層のつくりについて確かめることができたか。 T 1 観察したことを発表させる。 T 2 観察したことを手がかりに、地層のでき方について話し合わせる。	採取したサンプル ※野外観察終了後、学校にてTV会議システムによる支援を実施
	5. 学習のふりかえりをする。	T 1 次時の確認をする。 ※帰校後、記録を整えとともに採取したサンプルを整理・保管し、次時の準備を整える。	